山内の名人発掘事業
山内名所ウォーク in 黒川

平成24年の山女原から始まった名所ウォークも今回の黒川にて一巡することになりました。今年は範囲が広い為、昼食を挟んでのウォークとなりましたが、山内外からのリピーターや、大学生、地元の方など例年並みの約50名の参加がありました。

午前10時に公民館を出発。中之組の天王社、上の平の薬師堂、愛宕さんなどを地元の名人さんに案内していただき、謂われなどをお聞きしました。

お昼は六友館で振興会役員による心づくしの豚汁を提供。

午後は1時30分出発。川西の大宮神社、大日堂、妙蓮寺、長松寺、市場の浅間さんを巡り4時前には公民館に無事到着。

地元にいながらもめったに行くことのない名所や知らなかったことを知ることで、山内の魅力を再発見できたのではないでしょうか。

シリーズ 人権の窓

インターネットによる人権侵害

近年、インターネットに関連した人権侵害や犯罪が急激に増加しています。法務省の人権擁護機関が平成28年に新規に救済手続きを開始したインターネット上の人権侵害情報にかかる人権犯罪事件数は、対前年比で10.0％増の1,909件となり、過去最高となっています。また、都道府県警察のサイバー犯罪(情報技術を利用する犯罪)相談窓口に寄せられた相談件数のうち、名誉棄損・誹謗中傷などに関する件数は、11,136件となっています。

悪口を書き込まない！！

ネットやメールで悪口を書き込むことはやめましょう。現実世界(リアル)でダメなことはネットでもやってはいけません。

友人とケンカをしたCさんは、ネットで仕返しをしようと、その友人の悪口を書き込もうとしますが、別の友人からネットの特性を教えられ、思いとどまりました。

自分がされて嫌なことは他の人にもしない

ネットでは顔が見えないからこそ、より一層相手を思いやる気持ちが大切です。相手の目の前で言えないことを、ネットで伝えることはやめましょう。またネットには有益な情報だけでなく、噂やウソの情報もたくさんあります。そうした情報に惑わされたり、それらを広めたりしないようにしましょう。

匿名で書き込んでも調べればわかります

たとえ匿名や他人をよそおって書き込んでも、調べれば突き止めることができます。あなたの書き込んだ内容はネットを通じて世界中の人が見ていると思いましょう。その書き込みは自分がしたものと胸を張って言えますか？

ネットの情報は一度載ったら消せません

ネットに一度書き込んだ情報を完全に消すことはできません。誰かを傷つける書き込みが一生残っていたら、あなたはどう思いますか。その書き込みがあなたと書き込まれた人の人生を変えてしまうかも知れません。

ルールとマナーを守ることが大切です

スマートフォンやSNSの普及、Wi-Fi環境の充実などにより、誰でも時間・場所を問わず、容易に情報発信ができるようになりました。しかし、便利な反面、使い方を間違えると誰かを傷つけたり、事件に巻き込まれたりする危険性もあります。

正しい知識を持ち、お互いの人権を大切にして利用することは、インターネットを使う人の最低限のルールとマナーです。

(滋賀県人権啓発資料より)

快晴やまうち Vol.22
2018(平成30)年12月25日
発　行:山内自治振興会
編　集:山内夢づくり部会会報班
事務局:滋賀県甲賀市土山町黒川1970
TEL&FAX:0748(70)2322
Email:yamauchi11@ac-koka.jp
山内自治振興会

情緒豊かな四季彩の郷やまうち情報紙

快晴やまうち

Fine weather Yamauchi

Vol.22
2018.12.25
発 行
山内自治振興会

山内自治振興会　平成30年度事業中間報告　12月常会資料版

ふれあい文化フェスタ2018開催

イベント　10月14日(日) 会場 旧山内小学校
展　　示　11月18日(日)～22日(木)

本年度のやまびこ文化祭第１部は「ふれあい文化フェスタ2018」と名付け、10月14日に開催しました。また第２部としての文化祭作品展示は土山町の文化祭に合わせ11月18日～22日に実施しました。

ふれあい文化フェスタでは、黒川会長の挨拶で始り、岩上太鼓の三味線と和太鼓、水口今村組甲武会のダンスとよさこい、大正琴のLa.Dou、午後からは大阪より落語「天満天神の会」、地元岸上君と林君による「The Lake」の演奏。最後にお楽しみ抽選会で幕を閉じました。館内では「おむすびの会」のおはぎ、合田さんの蜂蜜、西村さん(logos)の洋菓子、マルシェ・ナッポのラスク、COCCLAのパン、北岡さんのブルーベリーソース等が販売されました。

グランドでは地元学生の焼きそば、ドンちゃんのポン菓子、井上さん(市民センター)のおでん、特産品開発班の五平餅・味噌、恒例の獣害対策班及び鹿料理研究会による鹿カレーと猪肉の試食等々盛りだくさんの模擬店で終日賑わいました。

作品展示初日の18日にも岡田さんの野菜、グリーンキッチンのアロニアパン等の販売と切り絵の会、ハーバリウム作りの体験教室が開かれ22日までの間に延べ200名の参加がありました。

ひとり一人が主役です。山内自治振興会

安心環境部会

鳥獣害対策事業

本年4月より鹿・猪、合わせて59頭を捕獲しました。

現在、従事者12名、箱罠11基、ドロップネット2基、囲い罠1基で地域ぐるみ捕獲推進事業に取組んでいます。

ふれあいフェスタで鹿カレー、猪肉を提供しました。

美しい里山再生事業

11月10日、寒所の西山側草刈りを行いました。

地域消防器具安全点検事業

猪鼻、笹路、山女原地区で実施され、一部の区では同時に防火訓練も実施していただいた報告を受けています。（11月末現在）

（実施後振興会事務局にある点検済シールを必ず貼って下さい。）

◀笹路区による防災訓練

山内夢づくり部会

ふるさと資源活性化事業

アロニア栽培も６年を経過し、樹木も成長、成分分析結果も安定してきました。（特にポリフェノール値が高い）

ほ場作業については、３月24日に元肥・油粕を22袋施肥。６月２日には草刈、成育状況確認。８月２日、立命館大生がアロニア栽培地を見学、８月４日に草刈をし収穫作業を始めました。

収穫したアロニアの一部を９月15日に新しくアロニアパンとして販売、またやまびこ文化祭（２部）でもジャムパン販売を行いました。

四季彩の郷若者育成事業

▲和太鼓六友会「大宮神社みたま祭」にて

本年度も「和太鼓六友会」に支援事業をしています。

六友会は今年も市内各地のイベントに招待され、活発に活動されています。

特産品の開発事業

８月４日、地元産の米粉を使った「どうかん団子」の販売を実施しました。約80パックが完売しました。

おむすびの会が高齢者向けに宅配弁当に挑戦し、季節の素材を活かした弁当に大好評を得ています。

グリーンキッチンがアロニアパンの開発に挑戦し、３種類のパンを製作。販売においても好評でした。

山内っ子こども教室事業

山内の子どもたちを対象に「夏休み教室」を開催しました。

第１回８月２日

第２回８月25日～ 26日

…子ども会と共催でキャンプを実施しました。

「冬休み教室」は12月24日（月）…クリスマス会を実施する予定です。

９月28日、就学前の子どもたちの為の子育てサロンに協力。六友館で12組が参加されました。

事業交付金委員会

５月23日、各区々長、自治振興会理事による委員会が開かれ、平成30年度の基礎交付金配分と平成30年度の概算要求について説明が行われました。

協議項目は防犯灯、ゴミステーション、消防機材、区活動交付金等です。

31年1月に実績報告、下旬の交付となります。なお31年1月には来年度の概算予算申請をしていただきます。

ホームページ

各区からの投稿をお待ちしています。

http://yamauchi-jichi.com

会報誌・広報

▲快晴やまうち第20号

▲快晴やまうち第21号

6月1日「快晴やまうち」第20号、8月1日第21号を発行。全戸配布しました。

今回の第22号は12月中に配布予定です。

地域福祉部会

健康寿命を延ばそう事業（甲賀市より委託事業）

元気で年をとるのが理想といいながらも、車社会が当たり前になり、近距離でも歩かない「歩かない風土」も課題ではないかとの現状を打破するために、3度の健康増進プロジェクト会議を行い、山内でのウォーキングコースをみんなで考案しました。

10月28日には、「一度歩いてみよう」のデモウォークを18名が体験しました。コースは懐かしの山中～黒川研臼（すりうす）道。

楽しみながら歩くことがコンセプトでもあるために、案内役に山中の名人もお願いし、笑いと思い出話で忙しいウォーキングになりました。

また、立命館大学スポーツ健康科学部の学生、教員にも参加いただき、正しい歩き方についての伝授もいただきました。

他のコースもデモで歩き、年度末には山内でのウォーキングコースと体験コースを盛り込んだマップを作る予定です。

山内学区民球技大会

６月３日、グラウンドゴルフ大会を宮の下広場で開催しました。115名の参加がありました。

やまびこドーム管理業務委託事業

5月1日より、山内ゲートボール連盟の皆さんで管理作業をしていただいています。

９月の台風でドームの屋根の一部が飛ばされましたが、11月末には修理が終わりました。

人権尊重啓発活動事業

文化フェスタにおいて、人権擁護委員さんを中心にポン菓子を配布しながら、差別のない暮らしの啓発に努めました。

広報誌「快晴やまうち」でも啓発に取組んでいます。

山内敬老会

９月30日の予定でしたが台風の為中止とさせていただきました。

高齢者見守り支援事業（防災研修会）

近年多発する地震、風水害に供える平常時からの“防災”のニーズも上がってきていることから、今年度は区民自らが〝わが身を守る〟ことの研修会を8月12日に行いました。水口町から防災士の北村さんを招き、講話と災害時のスリッパ作り、防災グッズを確認しながら、支援される人だけでなく、我が事としての平時からの防災対策、対応を学びました。

1月26日には、避難食を作り食べながら、情報交換できる企画を考えています。

事務局

運営委員会開催

５月18日、本年度第１回目の運営委員会を開催しました。全体会議の後は各部に別れて年間計画を検討しました。